

三十一年度 教育実際指導研究会予告

期 日 昭和三十二年六月一日(金) 二日(土) 三日(日)

会場 お茶の水女子大学講堂

主催 幼児教育研究会

協賛 お茶の水女子大学教育学研究室・児童研究室

課題 幼稚園教育に於ける問題・及び指導について

—— 実際指導、研究保育、講演、研究協議会 ——

会 員 幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員及び一般希望者

会 費 三〇〇円(当日払込みのこと)

申込期限 五月二十日(日)まで(葉書にて)

申込場所 お茶の水女子大学附属幼稚園内 幼児教育研究会宛

(東京都文京区大塚町三三)

本年度は、幼稚園教育に於ける問題並に指導についての研究をすすめてまいりましたので、これらについての実際指導や講演や研究協議会をいたすことになりました。

この会は年毎に、おおぜいの皆様がおいで下さいますのに、誠に手狭で、大変御不便をおかけいたしましたので、今年からは期日を小学校とずらして、幼稚園は六月の一・二・三の三日間、小学校は続いて六月の七(木)八(金)九(土)の三日間ということになりました。

今年もどうぞ多数の皆様が御いで下さいますようお願い致します。

昭和三十二年二月

—— 幼児教育研究会 ——

			ド	
	平		イ	
	井		ツ	
	信	便		
	義	り		3

○ 淳ちゃんのお友達一年生の皆さんへ

ドイツが鍵のお国だということをご存じでしょうか。私も四つの大きな鍵をガチャガチャ言わせて歩いていました。病院の婦長さんの腰を見たら十もついていた。皆さんは学校がひけてお家へ飛んで帰ると「只今！」って靴も脱ぎ散らしたままお母ちゃま、おやつ！とおねだりするでしょうが、ドイツの子供はそうはいきません。まず鉄門の鍵をガチャリンとはずしてからでないと門は固く閉ちたままです。それからいよいよ自分のお家ですが、又鍵をガチャリン。——それでいよ

三十一年度 保育講習会について

午 前 の 部

- 期 日 昭和三十一年七月廿一日―廿五日（午前九時―十二時まで）
- 会 場 お茶の水女子大学講堂
- 内 容 幼児教育の理論
- 会 費 三〇〇円（当日払込みのこと）
- 申込期限 七月十五日まで（葉書にて）
- 申込場所 お茶の水女子大学附属幼稚園講習会係り宛
（東京都文京区大塚町三五）
- 主 催 日本幼稚園協会
（お茶の水女子大学附属幼稚園内）

午後 の 部（ゆーぎ講習）

- 期 日 昭和三十一年七月廿一日―廿五日（午後一時―四時まで）
- 会 場 お茶の水女子大学講堂及び体育館
- 講 師 戸倉ハル先生
- 会 費 三〇〇円（当日払込みのこと）
- 申込期限 七月十五日まで（葉書にて）
- 申込場所 お茶の水女子大学附属幼稚園講習会係り宛
（東京都文京区大塚町三五）
- 主 催 日本幼稚園協会
（お茶の水女子大学附属幼稚園内）

いよ、おやつかと思つとそうはいきませ
ん。それからもう一つ自分たち家族の住ん
でいるお室の鍵を又ガチャリ——合計く
つになりますか？ そうして、ママお八つ
！ というわけです。おなかがすいていて
續にさわっているときなどなかなか開かな
いことでしょうか。然しこうした鍵を持っ
ているのは大人で、子供は持っていない
ん。多分あずけておくとなくしてしまうか
らでしょう。それではどうしてお家に入る
のでしょうか。それには鉄門の脇にあるボ
タンを押せばいいのです。それぞれの階に
通ずるようになっていて中でカラン、カラ
ンと鐘が鳴ります。するとお母さんか、おば
あさんが、中から又ボタンを押し返すので
す。すると電流が通じて、ブーとなり門を
押しさえすれば自然に開くのです。次々と
扉を押してやっとなら、只今！”です。それに
しても厄介なことですよ。外国に来てみると
日本にいてはわからない生活があります
ね。もう一つ階段の電気が三分間しかつ
いていないのも、僕にははじめてです。三分
たつと自然に消えますから途中でなくしも
のを探していたら大へんです。

さようなら